

**NPO法人日本ラクテーション・コンサルタント協会主催
「第16回医師のための母乳育児支援オンラインセミナー」のご案内**

日 程：2021年11月27日（土）、28日（日）

開催形態：オンライン開催（ウェビナー＋オンデマンド配信）

対 象：研修医、若手の小児科・産婦人科医、母乳育児支援を基礎から応用まで学びたいあらゆる医師・歯科医師・医学部学生・歯学部学生。

参 加 費：

事前受付

5年以上の医師・歯科医師会員・非会員とも 19,800円

5年未満の医師・歯科医師会員 15,400円

5年未満の医師・歯科医師非会員 17,600円

学生料金は一律5000円

テ ー マ：あえて母乳に「こだわる」

プログラム：

- ・支援者はどうして母乳に“こだわる”必要があるのか—母乳育児とその支援が大切な理由
- ・母乳に“こだわる”産科施設での出産後早期の母乳育児支援
- ・NICUでの母乳育児支援—早産児の栄養up to date
- ・『母乳代用品のマーケティングに関する国際規準』の意義—医師がお母さんの意思を尊重し、適切な支援をするために
- ・母乳と薬（とくに精神・神経疾患の薬）について押さえておきたい知識
- ・新型コロナウイルス感染症と母乳育児
- ・症例から学ぶ母乳育児支援の実例—乳頭・乳房痛を中心に
- ・乳児栄養のShared decision makingとそのためのコミュニケーション・スキル：エビデンスと母親の気持ちを共有し、「母親を追い詰めない」支援のためのツール

※場合により一部プログラム・講師が変更となる場合がございます。

IBLCE教育単位および各学会研修単位：

- ・Academy of Breastfeeding Medicine フェロー資格申請単位として認定されます。
- ・ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会（IBLCE）継続教育単位申請予定
- ・日本周産期・新生児医学会周産期専門医研修会（2単位）
- ・日本小児科学会新更新単位小児科領域講習申請予定。
- ・日本産科婦人科学会・日本専門医機構単位申請予定、日本産婦人科医会研修単位申請予定、
- ・日本医師会生涯教育単位申請予定

詳しくは、セミナー専用サイト（<https://supportoffice.jp/doc16/>）（10月上旬オープン予定）または日本ラクテーション・コンサルタント協会ウェブサイト（<https://jalc-net.jp>）をご覧ください。